

2023 年度（令和 5 年度）KAMALABO

【放課後等デイサービス】保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表: 2023 年 3 月 15 日

事業所名:KAMAKLABO 配布世帯数 30 世帯 回収数 28 枚 割合 97%

◎この「保護者からの事業所評価の集計結果（公表）」は、2/1 時点で事業所を利用させている保護者の皆様の「保護者向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価に行って頂き、その結果を集計したものです。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境 ・ 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	26	2	0	・プログラミングメインなので充分かと思えます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	23	5	0	・プログラム、ロボット等については専門性十分だと思えます。今後さらに期待していきたいと思っています。 ・いつも丁寧に対応していただいています
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などのバリアフ	13	15	0	

		リー化の配慮が適切になされているか				
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	25	1	0	
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	25	2	0	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	12	12	・今のところ経験ないと思います。 ・特に必要としてはおりません。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	26	1	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	23	5	0	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	22	6	0	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者	3	9	13	・現在の状況を考えるとなかなか難しいかと思います。(感染症対策のため)

	同士の連携が支援されているか				<ul style="list-style-type: none"> ・他の保護者と集まる機会は今までなかったです。 ・父母会などは、カマラボさんでは特に必要とは思っておりませんが、もし可能ならば、年に一回くらい、教室参観のようなものがあれば様子や他の方お子さんのことがわかって安心いたします。
⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	20	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・苦情について聞いた事がないです。
⑫	子どもの保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	27	0	0	
⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや	27	1	0	

		保護者に対して発信しているか				
	⑭	個人情報に十分注意しているか	27	1	0	
非常時の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	21	6	1	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17	10	0	・訓練は今のところしていないと思います
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	20	2	0	・どこの事業所よりも毎週一番楽しみに通わせていただいています。 ・とても楽しみにしています。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	22	5	0	・毎月、毎週活動プログラムを工夫していただき、また季節の行事イベントも取り入れていただき、子どもが楽しく利用させていただきありがとうございます。 ・自分の世界が前より広がっているのではないかと思います ・カマラボに通い出してからマイクラの世界が一つ、自分の好きで得意

						<p>のようなものになっています。自分のやりたい事がやれていることで他のことにもチャレンジする気持ちも育っているように感じます。お友達がまわりの人に「カマラボ楽しいよ!」「通えば!!」とふれ回っているほどです。先生方にたくさんお世話になりましたありがとうございます。好きなことを通じて、出来ること、世界が広がって行けば嬉しいです。よろしくお願いします。</p> <p>・毎回満足気に帰ってきます</p>
--	--	--	--	--	--	---

【その他の意見】

適宜 LINE で報告いただき安心しています

【その他の意見をもとにしてご提案】

- ・『父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか』
→保護者会または父母会につきましては感染が収まり次第、年一回の開催をしたいと考えております。
- ・『放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか』
→KAMALABO では、プログラミングスクール鎌らぼとの交流を考えております。感染や子どものプライバシーや配慮を考え、オンラインでのイベントを考えております。